

『第三次地域密着型金融推進計画』の取組み実績
(平成19年4月～21年3月)

平成21年6月

東濃信用金庫

全体的な進捗状況及びそれに対する評価

平成15年からの4年間にわたるアクションプログラムにおいて、信用金庫の原点である地域密着型金融に取り組んでまいりました。さらに19年度より、信用金庫の特性を活かしつつ、会員・お客さま、地域社会のニーズに合った地域密着型金融の一層の強化に向け策定した本計画も実施より2年となり、全体的には計画に基づき着実に進行し、計画も概ね達成できたと認識しております。

「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化」では、創業支援機能の強化として創業支援制度及び創業サポートローンを活用・推進したほか、産学官の連携を強化、各種会議に積極的に参加したり講師を派遣する一方、ビジネスフェアにも積極的に参加し、事業支援を図ってまいりました。また、経営支援グループと営業店でそれぞれ経営改善対象先を選定し、取引先に対してランクアップを推進し、経営改善支援について着実に実績を伸ばしております。

「事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底」では、不動産担保や第三者保証に過度に依存しない融資商品を推進したほか、シンジケートローン、動産・債権譲渡担保融資も徐々に実績が積み上がってきております。また、人材育成のため外部派遣研修・庫内研修もスケジュールに沿って計画的に実施し、レベルアップを図っております。

「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」では、学校への出前授業を始めとした金融教育・金融講話を積極的に行い好評を得ているほか、地域の子育て家庭優待事業への参加や金庫独自の支援策を積極的に推進し、子育て支援をこれからも引き続きバックアップしてまいります。

平成21年、愛知県豊山町に60番目の店舗として豊山支店が開店し、土曜日営業も開始いたしました。地域性を重視した顧客利便性の向上を今後も積極的に行う方針です。

実績や効果が遅れている項目については、現状の分析・検討を行い、今後も強化を図って参ります。

成果目標の達成状況

| 項 目 | 21年3月末 | |
|------------------------------|--------|------|
| | 成果目標 | 実 績 |
| 「とうしん創業塾」開催回数 | 5回 | 5回 |
| 創業支援制度取組み先数 | 50先 | 88先 |
| 経営改善取組み先数 | 150先 | 283先 |
| 経営改善支援による債務者区分のランクアップ先数 | 30先 | 79先 |
| 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資取組み(金額) | 40億円 | 24億円 |
| 金融教育(くらしのセミナー含む)実施回数 | 50回 | 100回 |

平成21年3月末現在で6項目中5項目達成。

「第三次地域密着型金融推進計画」の進捗状況

| 項 目 | 具体的な取組み | 2年間の成果(効果) |
|-------------------------------------|---|--|
| | | 19年4月～21年3月 |
| 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化 | | |
| (1) 創業・新事業支援機能等の強化 | | |
| 創業支援機能の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ・「とうしん創業塾」の定期開催 ・「創業支援制度及び創業サポートローン」の活用 ・職員向け創業支援研修の実施 ・商工会議所・商工会等主催の創業支援セミナーへの講師派遣 ・信金キャピタルの活用 ・ベンチャー事業支援を行う人材育成に向けた研修派遣 ・TOSプラザを窓口とした公的金融機関等との連携強化 ・TOSプラザによる多治見市新事業創出基盤施設委員会への参画 ・多治見市起業支援センター等インキュベーション施設における経営相談 | <ul style="list-style-type: none"> ・「とうしん創業塾」5回開催 ・「とうしん創業塾」の定期開催 4回開催、計77名参加 ・春日井商業高校、研究課題授業「起業家になろう！」実施 ・「創業支援制度及び創業サポートローン」の活用 ・創業支援制度取組件数 88先 ・創業関連融資 45件 575百万円 ・多治見市新事業創出基盤施設運営委員会に参画 ・地域力連携拠点東濃とのパートナー連携 ・多治見商工会議所、起業家支援セミナーに講師派遣 ・多治見市起業支援センター主催のセミナーに講師派遣 |
| 産学官の連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・東海地区産業クラスターサポート金融会議への参画及び活用 ・東海地区の大学との人的ネットワークの形成 ・「尾張東部・東濃西部ものづくり産学官ネットワーク」を通じて中部大学・名古屋大学・市・商工会議所等公的機関と連携を図り、新商品・技術評価事業、連携促進事業、販路開拓支援事業、情報提供事業により業務展開を行う中小企業等を支援する。 ・会議・研修において、産学連携の活動意義・方法を説明。地域企業に対し産学連携パンフレットを活用して、当金庫の地域貢献の取り組みを広報するとともに、相談申込みを受け付ける。 | <ul style="list-style-type: none"> ・東海地区産業クラスターサポート金融会議に参加 ・愛知県立芸術大学に連携協定依頼 ・岐阜工業高等専門学校地域連携協力会入会 ・地域産業界との連携強化と交流が趣旨 ・入会を機会に岐阜地区と産学官の連携 ・多治見商工会議所主催飲食店開業支援セミナーに講師派遣 ・岐阜大学産学官融合本部と協定金融機関の連絡協議会に参画 ・支店長会議に(財)岐阜県産業経済振興センターのセミナーを実施 |
| 地域におけるベンチャー企業向け業務に係る外部機関等との連携強化等 | <ul style="list-style-type: none"> ・尾張・東濃ものづくりネットワークへの参画 ・き業展(多治見市主催)の共催 ・可児市企業展への参画 ・信金キャピタルの活用 ・ベンチャー事業支援を行う人材育成に向けた研修派遣 ・TOSプラザを窓口とした公的金融機関等との連携強化 ・TOSプラザによる多治見市新事業創出基盤施設委員会への参画 ・多治見市起業支援センターにおける経営相談 ・産学コーディネーターの配置 ・地域振興ファンド設立検討 ・TOSプラザ専門スタッフの充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・多治見ビジネスフェア「き」業展に共催企業で参画 ・ザ・企業展in可児に参加 ・かすがい発見ビジネスフォーラムに参加 ・かにかも中小企業フェアに参加 ・中部大学ベンチャーマシナリネットスクールに職員派遣 ・多治見市新事業創出基盤施設運営委員会に参画 ・多治見市起業支援センター主催のセミナーに講師派遣 ・尾張・東濃ものづくり産学官ネットワーク支援機関連絡会議に参加 |
| 経済産業省の推進する技術評価等と連携した取組み | <ul style="list-style-type: none"> ・尾張・東濃ものづくりネットワークへの参画 ・しんきんビジネスマッチングへの参画 ・き業展への参画 ・事業可能性評価事業説明会への参画 ・独)中小企業基盤整備機構との連携 ・創業支援制度(第二創業用)の活用 ・産業クラスターサポート会議への参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・東海地区産業クラスターサポート金融会議に参加 ・事業可能性評価事業説明会に参加 ・地域力連携拠点東濃パートナー連携先打合せ会議に参加 ・多治見ビジネスフェア「き」業展に共催企業で参画 |
| 再チャレンジ信用保証制度の活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・国民生活金融公庫の融資制度との協調融資 ・再チャレンジ支援窓口である商工会議所・商工会との連携 ・創業支援制度の活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本政策金融公庫と連携による創業支援の実施 ・創業支援制度活用による案件の支援実施 |

「第三次地域密着型金融推進計画」の進捗状況

| 項 目 | 具体的な取組み | 2年間の成果（効果） |
|---|---|--|
| | | 19年4月～21年3月 |
| (2) 取引先企業に対する経営改善支援・経営相談等支援機能の強化 | | |
| 中小企業に対するコンサルティング機能、情報提供機能の一層の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業支援センター等の公的機関との人的ネットワーク強化 ・コンサルティングスキル向上に向けた庫内研修の実施 ・TOSプラザ職員の外部機関派遣 ・ビジネスマッチング情報の提供 ・ビジネスレポート等による情報提供機能の拡充 ・行政との連携 ・外部専門グループとの連携 ・財務診断サービスの有効活用 ・企業診断の実施 ・産学コーディネーターの配置 ・TOSプラザ専門スタッフの充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・中部大学ベンチャーマシネットスクールに職員派遣 ・TOSプラザ中小企業診断士による個別企業への企業診断実施 ・ホリデーセミナーで職員に対してセミナーを実施 ・次長対象の創業支援研修実施 ・19年5月より「とうしん財務診断サービス」開始 |
| コンサルタント能力・態勢の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ・継続的なリレーションに基づくモニタリング実施による、経営改善計画進捗状況管理。 ・経営支援グループ経営改善支援取組み目標15社。 ・営業店による経営改善支援取組み目標135先。 ・平成19年4月から開始した財務診断サービスの積極的提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・経営支援グループと営業店の対象先283先（2年間の成果目標150先）の内79先（2年間の成果目標30先）が平成19年4月～平成21年3月末においてランクアップ ・営業店の経営改善進捗状況管理表の経営支援グループへの提出状況は平成19年度の73.7%から平成20年度は91.2%に改善 |
| ビジネスマッチング等を活用した支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成19年11月7日開催の第3回ビジネスフェアへの参加 取引先企業に1社でも多く参加を促し、ビジネスチャンスの創造を図る。 ・平成19年10月4日開催の第1回多治見ビジネスマッチング「企業お見合い」への参加 ・平成20年1月18日・19日開催の第5回多治見市「き」業展への積極的参加 ・ビジネスマッチング情報の提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・ザ・企業展in可児 ・多治見ビジネスマッチング ・しんぎんビジネスフェア ・多治見市「き」業展 ・かすがい発見ビジネスフォーラム ・かにかも中小企業フェア ・企業お見合い |
| 国・地方公共団体との連携による中小企業施策の活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の経営に関する様々な相談に対し、専門家の相談が受けられる各種機関を紹介 ・補助金、低利融資、減税などの支援策の紹介 ・ビジネスマッチング等、販売促進の支援 ・技術指導・計測等が受けられる公的研究機関の紹介 ・地域の問題を把握し、その認識の共有の下に、相互に協力してその解決策や改善策について検討していく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・クラスターサポート金融会議に出席 ・多治見市「企業お見合い」に後援団体で参加 ・多治見市主催の多治見ビジネスマッチング企業お見合い、「き業展」（1/16・17）に出展・参加の斡旋 ・企業展可児に参加 |
| 商工会議所・商工会等他機関との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所・商工会主催の創業支援セミナーへの講師派遣 ・商工会議所・商工会主催の創業支援セミナーへの職員派遣 ・商工会議所・商工会との連携による経営相談、創業相談の受入 ・とうしん創業塾への商工会議所商工会等への創業相談者の受入 ・創業支援先の商工会議所・商工会への記帳指導等の紹介 | <ul style="list-style-type: none"> ・多治見商工会議所、起業家支援セミナーに講師派遣 ・岐阜県商工会連合会主催「事業承継支援セミナー」に参加 ・商工会議所・商工会連合会にとうしん創業塾への参加募集協力依頼 ・地域力連携拠点東濃とP-11-1連携 |
| (3) 事業再生に向けた積極的取組み | | |
| 事業再生の早期着手に向けた取組みの促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度については、経営支援グループ経営改善支援取組み目標15社 ・継続的モニタリングの実施 ・中小企業再生支援協議会との連携 | 成果は上記の1.(2)と同様 |

「第三次地域密着型金融推進計画」の進捗状況

| 項 目 | 具体的な取組み | 2年間の成果(効果) |
|---|--|--|
| | | 19年4月～21年3月 |
| 再生企業に対する支援融資の拡充 | <ul style="list-style-type: none"> 保証協会による「事業再生保証制度」「事業再生円滑化関連保証」「再挑戦支援保証」の職員への周知 対象事案が発生した場合には、保証協会との連携によりスムーズな対応を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 再生関連融資の実績は無かったが「全国緊急」については積極的な活用ができたと認識 |
| 中小企業再生支援協議会の活用 | <ul style="list-style-type: none"> 中小企業再生支援協議会の金融機関会議への参加により、情報収集及び情報提供。 第三者支援による事業再生の可能性を検討する。 | <ul style="list-style-type: none"> 左記連絡会の出席により新たな企業再生手法や他行の取組み状況等について情報交換や情報収集ができた 当金庫から中小企業再生支援協議会に持込案件はないが他金融機関持込案件について協調して再生支援策を検討 |
| 中小企業再生支援協議会等他機関との連携 | <ul style="list-style-type: none"> 中小企業再生支援協議会の連絡会議への参加による情報収集 取引先企業の利用可能性を検討する。 | <ul style="list-style-type: none"> 左記連絡会等に出席し情報交換、情報収集を行った。また、ぎふ中小企業支援ファンドに出資、ただし、平成19年4月～平成21年3月末において当金庫からの持ち上げ案件は無かった。 |
| (4)取引先企業に対する事業承継支援への取組み | | |
| 相続対策のコンサルティングに加え、MBO、EBO等を含む株式買取に関する資金面の支援やM&Aのマッチング支援 | <ul style="list-style-type: none"> 毎月定期的な無料相談会の開催 TKC中部会との連携(TKC経営指標BASTの活用) 信金キャピタルとの連携 創業支援制度(第二創業)の活用 | <ul style="list-style-type: none"> TOSプラザにおける開催は定着 |
| 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底 | | |
| (1)「目利き」機能の向上をはじめ事業価値を見極める融資＝不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底 | | |
| 企業の将来性や技術力を的確に評価するための取組みを強化、包括根保証契約の見直し及び過度にならない第三者保証利用 | <ul style="list-style-type: none"> スコアリング融資商品、東信SFの推進 不動産担保、第三者保証に過度に依存せず、事業の将来性、キャッシュフローを重視した商品の開発検討及び既存商品の見直し 限定根保証約定書の更改手続きの推進 | <ul style="list-style-type: none"> 不動産担保、第三者保証に過度に依存しない融資実績 128件 2,479百万円実行 CRDスピードローン 45件 297百万円実行 岐阜無担保スピード資金 75件 759百万円実行 とうしんMEサポート 3件 72百万円実行 流動資産担保 3件 49百万円実行 シンジケートローン 2件 1,300百万円実行 限定根保証約定書の更改手続きは完了済 |

「第三次地域密着型金融推進計画」の進捗状況

| 項 目 | 具体的な取組み | 2年間の成果（効果） |
|---------------------|--|---|
| | | 19年4月～21年3月 |
| 目利き能力の向上、人材育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・営業店長・次長・融資担当者を対象に、外部講師および当庫の中小企業診断士による研修の実施 ・金庫役員、経営支援グループ、審査部職員を各種団体が主催する関連講座、セミナーへの派遣 ・目利き能力、企業支援に関する通信講座の受講を職員に奨励し、自己啓発を促進 ・目利き能力を向上させるため自己査定研修を実施し、習得認定制度の体制を作る。 ・中小企業診断士の養成、各種検定資格取得 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部派遣研修 <ul style="list-style-type: none"> 目利き力養成講座 3名 中小企業経営支援講座 2名 中小企業経営アドバイザー講座 4名 中小企業のための経営計画策定支援 1名 企業再生支援講座 2名 企業財務診断力養成講座 2名 債権管理回収講座 4名 融資審査講座 2名 融資総合判断力養成講座 2名 融資セールスアップ講座 8名 業種別定性分析とアドバイザーインタビュー講座 4名 ・庫内研修 <ul style="list-style-type: none"> 融資担当者養成研修 43名 次長研修 <ul style="list-style-type: none"> 経営支援研修 51名 融資審査管理回収 52名 自己査定研修 <ul style="list-style-type: none"> （代理職）42名 （補佐役以上）41名 融資推進研修 40名 ・次長研修（宿泊） <ul style="list-style-type: none"> 融資審査管理回収 52名 ・中小企業大学校中小企業診断士養成コース派遣 2名 ・資格取得 <ul style="list-style-type: none"> 中小企業診断士 2名 FP1級 3名 FP2級（中小事業） 6名 ・目利き、企業支援関連通信講座受講 70名 |
| 動産・債権譲渡担保融資、ABL等の活用 | <p>企業の事業価値を見極める融資手法として「しんきんMEサポート」「信用保証協会流動資産担保融資制度」の積極的な活用により、不動産担保、個人保証に過度に依存しない融資手法の推進。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「しんきんMEサポート」は平成19年4月～平成21年3月末において3件72百万円実行、「信用保証協会流動資産担保融資制度」は3件49百万円実行。 |

「第三次地域密着型金融推進計画」の進捗状況

| 項 目 | 具体的な取組み | 2年間の成果（効果） |
|-----------------------------|---|---|
| | | 19年4月～21年3月 |
| （2）中小企業に適した資金供給手法の徹底 | | |
| 中小企業の資金調達手法の多様化等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 私募債、売掛債権担保融資、シンジケートローンについては、営業推進第二部を中心に企業専担者も含め、積極的に提案アドバイスできる体制とする。 ・ 資金調達手法の多様化として、動産・債権譲渡担保融資、プロジェクトファイナンス、地域CLOについても、研究・開発実施に取り組む。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ シンジケートローンの実行 件数 7件 金額 1,683百万円 |
| 定性情報の適正な評価、定量情報の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・ TKC経営者ローンの商品性を見直し、顧客ニーズに合致した商品とする。 ・ 会計参与制度や「中小企業の会計に関する指針」に適合した財務諸表の企業に対する商品開発、金利優遇措置等を検討する。 ・ 信用保証協会における中小企業会計基準による保証料優遇制度利用の推進 ・ 財務診断サービス利用者に対し、定量的な財務諸表の質の向上上必要性を促す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ CRDスピードローンは45件297百万円実行 ・ 財務診断サービスは平成19年度1,089先（平成19年5月より開始）、平成20年度1,766先と活用が促進 |
| 個人・小規模事業者の資金ニーズに対するきめ細やかな対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1,000万円以下の与信先に対する決裁権限の見直しによるスピーディーな対応 ・ 起業者への創業相談の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「全国緊急」は左記対応によりスピーディーな対応が可能となった ・ 創業を支援すべく創業塾は4回開催 |

「第三次地域密着型金融推進計画」の進捗状況

| 項 目 | 具体的な取組み | 2年間の成果(効果) |
|---|--|---|
| | | 19年4月～21年3月 |
| 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 | | |
| (1) 地域の面的再生への役割発揮 | | |
| 地域経済全体を展望したビジョン策定への支援 | <ul style="list-style-type: none"> 行政等と連携して地域活性化に向けた委員会等を開催、参画する。各種委員会等で地域活性化に向けた展望、方向性の提言を実施していく。 TOSプラザによる産業振興、商業振興に向けた全国地域の成功事例研究による地域の活性化に向けた施策を検討していく 地域経済活性化に向けた講演会の開催 TOSプラザ専門スタッフの充実 | <ul style="list-style-type: none"> 尾張・東濃ものづくり産学官ネットワーク支援機関連絡会議に参加 飛騨・美濃じまん東濃推進会議及びびりキンググループ会議に参加 多治見市新事業創出基盤施設運営委員会に参画 全信協「地域活性化推進セミナー」に参加 中心市街地活性化プロジェクト委員会に参加 駅前・ながせ活性化検討会に参加 岐阜・東濃フェスティバルinセントラルオプニングレモニーに参加 飛騨・美濃じまん発表大会に参加 |
| (2) 地域の活性化につながる多様なサービスの提供 | | |
| 地域を担う若い世代や高齢者への金融知識の普及 | <ul style="list-style-type: none"> 職場体験のカリキュラムの中に金融に関する講義を盛り込む TOSプラザを中心に各学校で金融に関する出張授業を積極的に実施する。 マネー教室の開催 金融教育の対象を小学生から大学生及び社会人へと拡大 金融教育授業用教材の整備 ホームページの活用 | <ul style="list-style-type: none"> 金融教育 100回実施 <ul style="list-style-type: none"> 学校での出前授業 35回実施 企業での金融講話 6回実施 一般向け金融講話 27回実施 親子マネー教室 10回実施 その他 22回実施 とうしん金融教育川柳コンク・ル実施 教材としてBook型貯金箱製作 |
| 多重債務者問題への一定の役割発揮(相談機能を活かした予防策、融資商品・目的別ローンなどの活用) | <ul style="list-style-type: none"> 学校での金融教育の実施 地域における金融経済、消費に関する講演の実施 相談窓口の周知 関係機関との連携・ネットワーク化の推進 解決方法の提案 | <ul style="list-style-type: none"> 金融トラブルやお金の管理に関する金融講話を実施 <ul style="list-style-type: none"> 学生対象 12回実施 社会人対象 4回実施 |
| コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援・融資(マイクロファイナンス的な取組み等)地域社会への貢献・還元 | <ul style="list-style-type: none"> 「NPO応援ローン」の推進 「賑わい街づくり支援資金」の利用促進 子育て支援事業への積極的参加と、金庫独自の支援策の策定と利用促進 | <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援事業に参加 <ul style="list-style-type: none"> 平成19年 6月11日 岐阜県子育て支援企業登録制度 平成19年10月 1日 愛知県ファミリー・フレンドリー企業登録制度 平成19年10月 1日 名古屋市子育て家庭優待事業 平成19年11月 1日 愛知県子育て家庭優待事業 平成19年11月 1日 春日井市子育て家庭優待事業 平成20年 6月 1日 小牧市子育て家庭優待事業 平成20年10月 1日 尾張旭市子育て家庭優待事業 平成20年12月 1日 犬山市子育て家庭優待事業 賑わい街づくり支援資金 <ul style="list-style-type: none"> 平成19年4月～21年3月 件数20件、金額88百万円 |
| 地域の情報ネットワークを活用しつつ、法務・財務・税務等の外部専門家と連携した取組み | <ul style="list-style-type: none"> 毎月定期的な無料相談会の開催 地域の税理士法人等との連携 TKC中部会との連携(TKC経営指標BASTの活用) TOSプラザ専門スタッフの充実(有資格者の配置) | <ul style="list-style-type: none"> 19年度、20年度通期、顧問弁護士、顧問税理士による無料相談会の実施 <ul style="list-style-type: none"> 法律相談会 24回開催 税務相談会 24回開催 TKC中部会との提携による経営指標BASTの活用 |

「第三次地域密着型金融推進計画」の進捗状況

| 項 目 | 具体的な取組み | 2年間の成果（効果） |
|--|---|--|
| | | 19年4月～21年3月 |
| 身近な情報提供・経営指導・相談 公的制度等に係る情報提供 資金繰りや売上げ等に係る経営 改善指導 財務書類の作成、後継者育成に かかる相談 | <ul style="list-style-type: none"> ・TOSプラザ職員をはじめとした職員のコンサルティングスキルの向上 ・個別企業診断の実施 ・中小企業基盤整備機構との連携による専門家派遣の活用 ・財務分析報告書をより実効性あるものにするため、財務診断と併せて経営指導、実務診断を実施 ・TOSプラザによるフリーダイヤル経営相談 ・TOSプラザによるフリーダイヤル創業相談 ・JRS経営情報の活用による経営情報提供 ・業種別審査事典の活用による経営情報提供 ・TKC経営指標BASTの活用による経営相談・経営改善指導 ・中小企業の経営指標（中小企業庁編）の活用による経営相談・経営改善指導 | <ul style="list-style-type: none"> ・「とうしん創業塾」の定期開催 4回開催、計77名参加 ・ホリデーセミナーで職員に対するセミナーの実施 ・次長対象の創業支援研修実施 ・TKC中部会との提携による経営指標BASTの活用 ・TOSプラザによるフリーダイヤル経営・創業相談の受付 |

経営改善支援の取組み実績 1

【20年4月～21年3月】

(単位：先数)

| | 期初債務者数 A | うち 経営改善支援取組 み先 | のつち期末に債 務者区分がランク アップした先数 | のつち期末に債 務者区分が変化し なかった先 | のつち再生計画 を策定した先数 | 経営改善支援取 組み率 = / A | ランクアップ率 = / | 再生計画策定率 = / |
|------------------|-------------|----------------------|--------------------------------|------------------------------|--------------------|-------------------------|----------------|----------------|
| | | | | | | | | |
| 正常先 | 6,857 | 56 | | 44 | 56 | 0.81 | | 100.00 |
| 要 注 意 先 | うちその他要注意先 | 274 | 135 | 24 | 98 | 49.27 | 17.77 | 100.00 |
| | うち要管理先 | 41 | 20 | 17 | 0 | 48.78 | 85.00 | 100.00 |
| 破綻懸念先 | 101 | 31 | 4 | 23 | 31 | 30.69 | 12.90 | 100.00 |
| 実質破綻先 | 110 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | | |
| 破綻先 | 65 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | | |
| 小 計 (~ の計) | 591 | 186 | 45 | 121 | 186 | 31.47 | 24.19 | 100.00 |
| 合 計 | 7,448 | 242 | 45 | 165 | 242 | 3.24 | 18.59 | 100.00 |

経営改善支援の取組み実績 2

東濃信用金庫

【19年4月～21年3月】

(単位：先数)

| | 期初債務者数 A | うち 経営改善支援取組 み先 | のつち期末に債 務者区分がランク アップした先数 | のつち期末に債 務者区分が変化し なかった先 | のつち再生計画 を策定した先数 | 経営改善支援取 組み率 = / A | ランクアップ率 = / | 再生計画策定率 = / |
|------------------|-------------|----------------------|--------------------------------|------------------------------|--------------------|-------------------------|----------------|----------------|
| | | | | | | | | |
| 正常先 | 6,857 | 73 | 54 | 73 | 1.06 | 100.00 | | |
| 要 注 意 先 | うちその他要注意先 | 274 | 138 | 51 | 67 | 50.36 | 36.95 | 100.00 |
| | うち要管理先 | 41 | 31 | 22 | 5 | 75.60 | 70.96 | 100.00 |
| 破綻懸念先 | 101 | 35 | 6 | 25 | 35 | 34.65 | 17.14 | 100.00 |
| 実質破綻先 | 110 | 0 | 0 | | 0 | 0.00 | | |
| 破綻先 | 65 | 6 | 0 | 6 | 6 | 9.23 | 0.00 | 100.00 |
| 小計(～の計) | 591 | 210 | 79 | 103 | 210 | 35.53 | 37.61 | 100.00 |
| 合計 | 7,448 | 283 | 79 | 157 | 283 | 3.79 | 27.91 | 100.00 |